



世の中になくはないものは自分たちで創る

株式会社ソディック

記事作成

学生会員 三宅 健太, 山谷 晃平 金沢大学
 学生 鳥越 海治郎, 安江 岳, 畑山 純慶 金沢大学
 広報委員 橋本 洋平, 小谷野 智広 金沢大学

取材日：2023年9月28日

1. はじめに

9月下旬、石川県加賀市宮町にある株式会社ソディックの加賀事業所を学生の三宅健太、山谷晃平、鳥越海治郎、安江岳、畑山純慶、指導教員の橋本洋平准教授と小谷野智広准教授で訪問しました。今回の見学では同社の福井ハーディー様、富田佳様、高橋峻輔様、大久保友貴様、吉浦宏大瀧様にご対応いただきました。



図1 エントランスでの集合写真

2. 会社概要

株式会社ソディックは1976年に設立し、ワイヤ放電加工機やマシニングセンタなどの工作機械、射出成型機などの産業機械、製麺機や加圧加熱殺菌装置などの食品機械を中心に幅広く製造・販売しています。特に、工作機械や産業機械は非常に高い精度を誇っており、医療機器やスマホレンズ、自動車部品など様々な分野で活躍しています。

また、「世の中になくはないものは自分で創る」という開発理念や「Total Manufacturing Solution」という事業コンセプトを元にお客様からの要望に対して、自社で開発を行うことで高いレベルでお客様の要望に応えることに挑戦し、「ものづくり」の工程をトータルでサポートすることで最新情報やこれまでのノウハウから常に最適な問題解決を行える体制を整え、製品の性能向上に努めています。

3. 見学内容

見学に先立ちまず会議室にて株式会社ソディックの主要な製品について、海外展開等に関する説明をしていただきました。元は放電加工機の生産から始まり、現在は食品機械にも膨大なシェアを伸ばしているとの説明をしていただき、会社として発展していくために過去から現在、そして未来を見据えて様々な企業努力をしていることが分かりました。

その後に、株式会社ソディック内の四つの工場を見学させていただきました。

一つ目の工場では、射出成型機の製造工程や特徴、従業員の作業内容等を解説していただきました。図2は縦型射出成型機の写真で、横型機に比べて生産速度の高速化が出来るとの説明をしていただきました。このようにニーズに応じて加工精度や生産速度の工夫をされていることが分かりました。



図2 縦型射出成型機

二つ目の工場は食品機械関連を扱う工場で、実際に製造されている商品や製造方法についての説明をしていただきました。自分の身の回りにも株式会社ソディックの製品が数多くあることを知り、驚きました。説明していただいた

中でも、各お客様のニーズを第一優先にして製造ラインを構築していることが特に印象的でした。

三つ目の工場では、放電加工機、マシニングセンタ、射出成型機等に関してマルチプルな生産を可能としている製造現場を見学させていただきました。まず、工場に入っただけで工場内の温度設定について説明していただきました。金属を取り扱いマイクロ単位の加工を行うため、工場内の各区分の温度は全て23度前後に保たれているとの説明をしていただき、これほどの注意を払わなければ高精度なものづくりを行えないのかと驚きました。次に、ソディックでは内製率が大変高く、電子基板から自社内で作っているとの説明をしていただきました。また、ロボットで放電加工機の電極や治具の取り付け取り外しを行うなど、作業の効率化を行うための様々な工夫をされていることが分かりました。

四つ目の工場では、主に射出成型のVライン方式についての説明をしていただきました。図3のようにVライン構造にすることで、従来の方法では問題だった樹脂の逆流が起らず、かけのない高精度な製品が生産可能とのことでした。これらの技術を用いて精巧な医療機器や、水と二酸化炭素に分解され自然に帰る生分解性プラスチックも製作できるとのことです。技術力の高さに大変驚きました。



図3 ソディック製 V-LINE®射出成型機

4. インタビュー

今回の見学に際しまして高橋峻輔様、大久保友貴様、吉浦宏大瀧様の3名にお話を伺いました。そこで普段の仕事の中で考えていることや、学生に向けてのアドバイスをいただきましたので、いくつかご紹介させていただきます。

まず、仕事の中で苦労した点や、やりがいを感じる点についてお聞きしたところ、新しいアイデアを周囲に伝える力や、周りの人たちを巻き込む力が必要とされることに苦労すると仰っていました。しかし、そこを乗り越えて自分の考えを理解してくれるとやりがいや喜びを感じるとのことでした。また、機械に使用するソフトについて全く分からない状態から学ぶことがあり、大変であると同時に、理解していくことにやりがいを感じたというお話もいただきました。

さらに学生のうちに取り組んでおくべきことについてお尋ねしたところ、自分の考えを持って物事に取り組む姿勢や課題解決能力、コミュニケーション能力などは社会に出てからも必要となるため、身に付けておくの良いというアドバイスをいただきました。



図4 会議室でのインタビューの様子

5. おわりに

今回の見学は普段では見ることのできない製造・開発に行っている取り組みやものづくりにおいてお客様の要望に応えるための体制など様々なことを知ることのできた貴重な経験でした。最後になりますがご多忙中、工場見学やインタビューにご対応いただいた株式会社ソディックの皆様大変感謝しております。